



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 日本ルツボ株式会社  
コード番号 5355 URL <http://www.rutsubo.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大久保 正志  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 広野 玲緒奈

TEL 03-3443-5551

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,329	14.0	225	52.0	232	59.6	138	29.6
29年3月期第2四半期	3,796	△5.2	148	37.0	145	28.1	106	41.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 229百万円 (289.7%) 29年3月期第2四半期 59百万円 (67.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	10.21	—
29年3月期第2四半期	7.88	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
30年3月期第2四半期	10,546	—	4,087	—	38.8	302.37
29年3月期	9,772	—	3,940	—	40.3	291.43

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 4,087百万円 29年3月期 3,940百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	11.2	450	19.3	440	8.3	300	3.4	22.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1 社 (社名) 眞保炉材工業株式会社 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	14,090,400 株	29年3月期	14,090,400 株
30年3月期2Q	572,131 株	29年3月期	572,022 株
30年3月期2Q	13,518,285 株	29年3月期2Q	13,518,715 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、底堅い内外需を背景として、自動車や機械生産等、幅広い業種で企業収益および景況感が改善したことで、緩やかな持ち直しの傾向が続きました。しかしながら、米国の経済政策運営や北朝鮮を巡る地政学的リスクなど海外経済の動向には不透明感があり、景気の先行きについては依然として慎重姿勢も見られます。

当社グループを取り巻く関連業界におきましては、主要取引先である自動車関連産業は、新型車の販売好調等が下支えとなって、自動車国内生産台数・販売台数の前年度比増加が継続するなど、業績は堅調に推移しております。

鉄鋼産業は、国内粗鋼生産量が前年同月比でほぼ横ばいの傾向となる中、中国の粗鋼生産が過去最高を更新するなど、依然として厳しい環境が続いております。

このような状況のなか、当社グループは営業と技術が一体となり、主力製品や新製品の拡販活動を積極的に推進してまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は43億2千9百万円と前年同四半期比14.0%増加いたしました。利益面では、営業利益は2億2千5百万円（前年同四半期比52.0%増）、経常利益は2億3千2百万円（前年同四半期比59.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億3千8百万円（前年同四半期比29.6%増）となりました。

## ①事業の分野別業績

鑄造市場向けは、国内自動車生産台数が前年比増加となるなか、売上高は19億5千3百万円（売上高比率45.1%）と前年同四半期比2.1%増加いたしました。

鉄鋼市場向けは、高炉工事の受注増等により、売上高は6億5千6百万円（売上高比率15.2%）と前年同四半期比2.3%増加いたしました。

溶解炉・環境関連市場向けは、連結子会社化した眞保炉材工業株式会社の売上も寄与し、売上高は12億2千2百万円（売上高比率28.2%）と前年同四半期比48.7%増加いたしました。

海外市場向けは、アジア地域を中心に販売が増加し、売上高は2億9千4百万円（売上高比率6.8%）と前年同四半期比17.4%増加いたしました。

不動産事業は、3月に完成した大阪倉庫の売上が寄与し、売上高2億4百万円（売上高比率4.7%）と前年同四半期比20.4%増加いたしました。

## ②事業の種類別セグメントの業績

種類別セグメントの売上高は、耐火物事業の売上高は28億2千4百万円（売上高比率65.3%）と前年同四半期比2.1%増加し、営業利益は2億5千5百万円と前年同四半期比55.1%増加いたしました。溶解炉・環境関連市場向けのエンジニアリング事業の売上高は13億1百万円（売上高比率30.0%）と前年同四半期比50.9%増加し、営業利益は1億3千万円と前年同四半期比26.0%増加いたしました。不動産事業の売上高は2億4百万円（売上高比率4.7%）と前年同四半期比20.4%増加し、営業利益は1億1千3百万円と前年同四半期比19.4%増加いたしました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末比2億6千4百万円（4.5%）増加し、60億8千万円となりました。主として、受取手形及び売掛金の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末比5億1千万円（12.9%）増加し、44億6千6百万円となりました。主として、眞保炉材工業株式会社の子会社化に伴うのれんの発生によるものです。

これにより、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比7億7千4百万円（7.9%）増加し、105億4千6百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末比2億2千8百万円（6.7%）増加し、36億2千1百万円となりました。主として、支払手形及び買掛金の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末比3億9千8百万円（16.3%）増加し、28億3千8百万円となりました。主として、長期借入金の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比1億4千8百万円（3.8%）増加し、40億8千7百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は38.8%（前連結会計年度末は40.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）につきましては、平成29年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示する予定です。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,482,139	1,446,687
受取手形及び売掛金	2,575,841	2,817,764
電子記録債権	159,459	121,158
商品及び製品	461,531	528,330
仕掛品	277,361	322,682
原材料及び貯蔵品	520,803	507,941
その他	339,139	335,739
貸倒引当金	△35	△35
流動資産合計	5,816,238	6,080,266
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,532,590	1,645,882
機械装置及び運搬具(純額)	638,556	619,027
工具、器具及び備品(純額)	39,315	49,805
土地	104,875	119,850
リース資産(純額)	161,634	153,562
建設仮勘定	—	3,130
有形固定資産合計	2,476,970	2,591,256
無形固定資産		
のれん	—	316,280
その他	67,203	51,785
無形固定資産合計	67,203	368,065
投資その他の資産		
投資有価証券	610,764	772,060
関係会社出資金	335,120	299,764
繰延税金資産	274,102	230,799
その他	193,157	205,028
貸倒引当金	△1,352	△1,232
投資その他の資産合計	1,411,791	1,506,419
固定資産合計	3,955,964	4,465,740
資産合計	9,772,202	10,546,006

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	574,894	627,499
電子記録債務	735,716	799,923
短期借入金	1,390,900	1,442,725
リース債務	77,211	67,003
未払法人税等	87,867	68,089
賞与引当金	180,070	214,353
役員賞与引当金	17,125	6,745
その他	329,113	394,698
流動負債合計	3,392,896	3,621,035
固定負債		
長期借入金	1,339,550	1,825,946
リース債務	139,746	110,656
役員退職慰労引当金	134,050	67,233
退職給付に係る負債	629,088	619,867
資産除去債務	8,500	8,500
その他	188,769	205,304
固定負債合計	2,439,703	2,837,506
負債合計	5,832,599	6,458,541
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	704,520	704,520
資本剰余金	60,700	60,700
利益剰余金	3,099,894	3,156,795
自己株式	△69,294	△69,313
株主資本合計	3,795,820	3,852,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	143,707	245,135
繰延ヘッジ損益	△99	—
為替換算調整勘定	175	△10,372
その他の包括利益累計額合計	143,783	234,763
純資産合計	3,939,603	4,087,465
負債純資産合計	9,772,202	10,546,006

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	3,796,199	4,328,925
売上原価	2,774,667	3,123,024
売上総利益	1,021,532	1,205,901
販売費及び一般管理費	873,222	980,525
営業利益	148,310	225,376
営業外収益		
受取利息	276	81
受取配当金	9,761	13,801
受取家賃	8,370	9,183
補助金収入	8,541	—
その他	7,050	10,423
営業外収益合計	33,998	33,488
営業外費用		
支払利息	19,300	21,674
持分法による投資損失	10,734	3,294
手形売却損	473	661
その他	6,305	1,075
営業外費用合計	36,812	26,704
経常利益	145,496	232,160
特別利益		
投資有価証券売却益	2,405	—
固定資産売却益	—	574
特別利益合計	2,405	574
特別損失		
固定資産除却損	440	15,105
投資有価証券評価損	8,548	—
関係会社株式売却損	—	5,943
特別損失合計	8,988	21,048
税金等調整前四半期純利益	138,913	211,686
法人税、住民税及び事業税	32,600	63,629
法人税等調整額	△152	10,046
法人税等合計	32,448	73,675
四半期純利益	106,465	138,011
親会社株主に帰属する四半期純利益	106,465	138,011



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	106,465	138,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,717	101,428
繰延ヘッジ損益	254	99
持分法適用会社に対する持分相当額	△52,672	△10,547
その他の包括利益合計	△47,701	90,980
四半期包括利益	58,764	228,991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,764	228,991

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

平成29年4月3日付でSRホールディングス株式会社の自己株式を除く発行済株式の全てを取得し、子会社化いたしました。このため、第1四半期連結会計期間より、同社及び同社子会社の眞保炉材工業株式会社を連結の範囲に含めております。また、SRホールディングス株式会社は平成29年6月23日付で眞保炉材工業株式会社に吸収合併されたため、SRホールディングス株式会社に関しては、平成29年6月22日までの損益計算書のみ連結しております。